



平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション

コード番号 3097 URL <http://www.monogatari.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長・COO (氏名) 加治 幸夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 高津 徹也

TEL 0532-63-8001

四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	16,522	22.0	1,524	13.6	1,616	15.9	901	16.9
24年6月期第3四半期	13,533	15.3	1,341	28.2	1,393	29.5	771	48.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	182.03	180.82
24年6月期第3四半期	155.87	155.38

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第3四半期	11,851	5,566	46.8	1,118.56
24年6月期	10,801	4,763	43.9	958.97

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 5,552百万円 24年6月期 4,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	11.00	—	11.00	22.00
25年6月期	—	12.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 6月期の業績予想(平成24年 7月 1日～平成25年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,681	19.0	1,685	10.6	1,750	10.7	918	11.8	185.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期3Q	4,964,282 株	24年6月期	4,952,282 株
25年6月期3Q	748 株	24年6月期	748 株
25年6月期3Q	4,954,740 株	24年6月期3Q	4,947,918 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、平成25年5月8日付にて、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要等を背景に緩やかな回復基調が続く中、政権交代後の金融緩和をはじめとする経済政策への期待感から、円安基調への転換や株価上昇がみられるなど景気回復の兆しがあるものの、欧州債務問題への不安や新興国の経済減速による影響が懸念され、先行き不透明な状況で推移しました。

外食業界におきましては、厳しい雇用環境・所得環境への不安に伴う低価格志向・節約志向が継続しており、経営環境は依然として厳しくなっております。

このような環境の中で当社は、経営目標である「お客様の心のリラックス」の実現のために「とびっきりの笑顔」と「心からの元気」の実践を徹底し、顧客満足度とブランド力の向上に取り組んできました。そのうえで、成長力のある業態を中心に直営店及びフランチャイズ店の新規出店を推し進め、事業規模の拡大を図って参りました。また、既存店舗においては、売上高対前年比を重要な経営指標の1つに掲げ、QSC（品質、サービス、清潔さ）レベルの向上に取り組むことで、その増加に努めて参りました。

店舗展開につきましては、直営店において10店舗の新規出店と1店舗の改装を、フランチャイズ店において11店舗の新規出店と1店舗の改装及び12店舗の閉店を実施いたしました。これにより、当第3四半期会計期間末におけるチェーン全体の店舗数は252店舗（直営店118店舗、フランチャイズ店134店舗）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高16,522,877千円（前年同期比22.0%増）、営業利益1,524,700千円（前年同期比13.6%増）、経常利益1,616,362千円（前年同期比15.9%増）、四半期純利益901,903千円（前年同期比16.9%増）となりました。

当第3四半期累計期間におけるセグメント別の概況については、当社の事業は単一セグメントでありますので、その概況を部門別に示すと次のとおりであります。

焼肉部門におきましては、6店舗の新規出店と1店舗の改装を実施し、売上高9,686,942千円（前年同期比25.2%増）となりました。

ラーメン部門におきましては、4店舗の新規出店を実施し、売上高2,896,872千円（前年同期比20.3%増）となりました。

お好み焼部門におきましては、売上高1,561,349千円（前年同期比15.7%増）となりました。

専門店部門におきましては、売上高803,763千円（前年同期比44.0%増）となりました。

フランチャイズ部門におきましては、焼肉業態で6店舗の新規出店と1店舗の改装及び1店舗の閉店を実施し、ラーメン業態で4店舗の新規出店と10店舗の閉店を実施し、お好み焼業態では1店舗の新規出店と1店舗の閉店を実施しました。売上高については、売上ロイヤルティ収入の増加等により、1,573,950千円（前年同期比6.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は11,851,332千円となり、前事業年度末と比較して1,050,247千円の増加となりました。これは主に現金及び預金が増加したこと、設備投資により有形固定資産と差入保証金が増加したこと等によるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債は6,285,116千円となり、前事業年度末と比較して247,358千円の増加となりました。これは主に設備関係未払金が増加した一方、買掛金及び長期借入金が増加したこと等によるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産は5,566,216千円となり、前事業年度末と比較して802,889千円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであり、自己資本比率は46.8%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年6月期の業績予想につきましては、平成24年8月10日に公表しました内容に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 6 月30日)	当第3四半期会計期間 (平成25年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,715,812	2,843,669
売掛金	262,218	412,357
商品及び製品	115,345	129,702
原材料及び貯蔵品	20,891	18,095
その他	337,588	394,050
貸倒引当金	△81	△127
流動資産合計	3,451,774	3,797,746
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,700,733	3,835,354
その他（純額）	1,407,655	1,678,839
有形固定資産合計	5,108,388	5,514,193
無形固定資産	65,733	66,840
投資その他の資産		
差入保証金	1,546,683	1,781,288
その他	630,265	692,327
貸倒引当金	△1,760	△1,063
投資その他の資産合計	2,175,187	2,472,551
固定資産合計	7,349,309	8,053,585
資産合計	10,801,084	11,851,332
負債の部		
流動負債		
買掛金	557,275	907,992
短期借入金	16,680	100,000
未払法人税等	460,107	243,532
賞与引当金	—	95,497
株主優待引当金	16,482	28,513
その他	2,327,941	2,085,095
流動負債合計	3,378,487	3,460,630
固定負債		
長期借入金	1,613,554	1,761,251
退職給付引当金	187,723	215,838
役員退職慰労引当金	181,240	192,290
資産除去債務	115,794	128,393
その他	560,957	526,711
固定負債合計	2,659,270	2,824,485
負債合計	6,037,757	6,285,116

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 6 月30日)	当第3 四半期会計期間 (平成25年 3 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,186,749	1,194,183
資本剰余金	1,059,600	1,067,034
利益剰余金	2,503,342	3,291,292
自己株式	△954	△954
株主資本合計	4,748,737	5,551,555
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△353	486
評価・換算差額等合計	△353	486
新株予約権	14,942	14,175
純資産合計	4,763,327	5,566,216
負債純資産合計	10,801,084	11,851,332

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	13,533,757	16,522,877
売上原価	4,196,708	5,244,343
売上総利益	9,337,049	11,278,534
販売費及び一般管理費	7,995,897	9,753,834
営業利益	1,341,151	1,524,700
営業外収益		
受取利息	8,726	13,216
受取配当金	54	54
協賛金収入	60,985	63,893
為替差益	10,695	35,464
その他	14,962	21,870
営業外収益合計	95,425	134,499
営業外費用		
支払利息	31,547	25,443
賃貸収入原価	5,248	9,190
その他	6,103	8,202
営業外費用合計	42,898	42,836
経常利益	1,393,678	1,616,362
特別利益		
店舗売却益	58,012	—
収用補償金	—	4,116
特別利益合計	58,012	4,116
特別損失		
固定資産除却損	13,023	11,906
減損損失	31,247	58,478
店舗閉鎖損失	3,498	—
解約精算金	—	60,125
特別損失合計	47,769	130,510
税引前四半期純利益	1,403,920	1,489,968
法人税等	632,690	588,065
四半期純利益	771,230	901,903

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。